

# CASBEE® 広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジェ広島市中区	階数	地上15F
建設地	広島県広島市中区上幟町11番5	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	116 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年6月 予定	評価の実施日	2018年2月9日
敷地面積	466 m <sup>2</sup>	作成者	森田俊和
建築面積	275 m <sup>2</sup>	確認日	2018年2月13日
延床面積	3,313 m <sup>2</sup>	確認者	林 友紀



夕  
区  
シ  
きは  
除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.1</b></p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b></p> <p><b>Q のスコア = 2.7</b></p>		
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>Q1のスコア = 3.0</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>Q2のスコア = 2.9</p>	<p><b>Q3 室外環境 (敷地内)</b></p> <p>Q3のスコア = 2.1</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b></p> <p><b>LR のスコア = 3.5</b></p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LR1のスコア = 3.9</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>LR2のスコア = 3.2</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>LR3のスコア = 3.2</p>

3 広島市の重点項目		
<p>重点項目の総平均スコア = 3.2</p>		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.7</p> <p>設計の計画に特段に配慮した事項 // 燃料系潜熱回収瞬間式給湯器であるエコジョーズなどを使いシステムの効率化を図っている。// 化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含有しない建材種別が4つ以上になるよう計画した。// 低NOX機器である燃料系潜熱回収瞬間式給湯器エコジョーズ型を使用した。</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 1.6</p> <p>設計の計画に特段に配慮した事項 /</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 2.9</p> <p>設計の計画に特段に配慮した事項 内装の多様化や維持管理に配慮した材質を使用し、また、劣化対策等級3を確保できる様にした。/</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される